

# 長崎県立五島南高等学校 文化部活動に係る活動方針

## 文化庁

文化部活動の在り方に関する総合的なガイドライン

## 県教育委員会

長崎県文化部活動の在り方に関するガイドライン  
(長崎県の文化部活動の在り方に関する方針)

- ・「生徒のバランスのとれた生活と成長の確保」「障害・外傷の予防」のほか、生涯にわたって芸術文化等の活動に親しむ基礎を形成するためにも、分野や活動目的等の特性を踏まえつつ、文化部活動において適切な休養日及び活動時間を設定すること。
- ・知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育む、「日本型学校教育」の意義を踏まえ、生涯にわたって学び、芸術文化等の活動に親しみ、多様な表現や鑑賞の活動を通して、豊かな心や創造性の涵養を目指した教育の充実に努めるとともに、バランスのとれた心身の成長と学校生活を送ることができるようにすること。
- ・生徒の自主的、自発的な参加により行われ、学校教育の一環として教育課程との関連を図り、合理的でかつ効率的・効果的に取り組むこととし、各学校においては、生徒の自主性・自発性を尊重し、部活動への参加を義務づけたり、活動を強制したりすることがないように、留意すること。
- ・学校全体として文化部活動の指導・運営に係る体制を構築すること。
- ・文化部活動の多様性に留意し、可能な限り、生徒の多様なニーズに応じた活動が行われるよう、実施形態などの工夫を図ること。

## 文化部活動に係る学校の実情等

### 【生徒や保護者、地域の実情】

- ・総合文化部は、音楽・写真・図書・美術等各活動班の目標に応じて活動を行っており、「仲間との関わり良さ」を感じている生徒が多い。
- ・音楽及び写真活動については、地域の行事にも積極的に出演・出展をしており、地域の活性化や地域と学校とのつながりにおいて一翼を担っている。

### 【施設等の使用状況】

- ・基本的には、校内の施設を利用して活動しており、必要に応じて郊外の施設も利用している。
- ・写真撮影会の際は、島内の各地で撮影を行っている。

### 【その他】

- ・年に一度、総合文化部の多岐に渡る活動を発表する「総合文化部発表会」を実施する。

## 本校の活動方針

### 【部活動のねらい】

- ・部活動の意義を踏まえつつ、生徒・保護者・同窓会の思いや地域の実情、各班の活動の特性を考慮し、部活動の活性化を通じた明るく活気のある学校づくりにつなげ、生徒が様々な文化に親しみ、よりよく生きる社会人へと成長することを期待する。

### 【休養日及び活動時間】

- ・学期中は、週当たり1日以上休養日を設ける。原則として、月に2回以上は週末を休養日とし、家庭の日（毎月第3日曜日）に配慮する。
- ・1日の活動時間は、原則として平日では2時間程度、休業日では3時間程度とし、週当たり16時間を超えないことを目安とする。  
※活動時間には準備や後片付けを含む

### 【活動計画立案（大会や地域行事等参加の目安を含む）及び提出と公開】

- ・部顧問は、4月中に年間活動計画を作成する。また、月ごとの練習計画を翌月の5日までに作成する。年間活動計画や練習計画は、本校のホームページに掲載する。

### 【研修参加及び情報の共有、保護者や外部指導者との連携】

- ・部顧問は、計画的に各競技団体の研修会や教育委員会等主催の研修会に参加し、自らの指導力を養うとともに、教職員や外部指導者への情報提供を行う。
- ・保護者には、ホームページ等を通じて部活動の情報提供を行う。

### 【熱中症等の事故防止について】

- ・「熱中症は知識で防げる」という観点から、顧問、生徒共に熱中症に対する知識を深め、気象庁等の情報や熱中症計などを活用し、WBGTに応じた活動を行う。

### 【生徒のニーズを踏まえた文化部設置の検討】

- ・在籍生徒数減少のため、平成29年度に図書部とボランティア部が統合されて総合文化部となった。その後、音楽班や写真班など活動の幅を広げる等活動内容は多岐にわたっており、今後も生徒のニーズに応じた活動の在り方について検討・見直しを行う。